

2014年3月期第2四半期決算説明会

総合警備保障株式会社

(証券コード：2331)

2013年10月31日

目次

Section 1	第2四半期決算の概要	2
Section 2	重点施策	24
Section 3	通期見通し	31

Section 1	第2四半期決算の概要	2
Section 2	重点施策	24
Section 3	通期見通し	31

1 機械警備受注件数は堅調に推移

- ・ 法人向け機械警備純増件数 18.9%増加

2 HOME ALSOKのサービス拡大

- ・ 高齢者向け 「みまもりサポート」
- ・ 賃貸住宅向け 「アパート・マンションプラン」
- ・ ストーカー対策 「レディースサポート」

3 M&A

- ・ 日産クリエイティブサービスの警備部門を買収

4 日本ファシリオ(株)の売上が前年同期比8.2%増加

- ・ 協調営業により前期に続き売上拡大

損益の状況【前年同期比】

(単位:百万円)	14/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率)
売上高	158,147	154,118	4,028	2.6%
売上総利益	38,146	37,253	893	2.4%
営業利益	8,016	7,075	940	13.3%
経常利益	8,787	7,829	958	12.2%
四半期純利益	4,628	4,207	420	10.0%

損益の状況【四半期別前年同期比】

(単位: 百万円)	14/3期 1Qのみ	前年同期比 (増減率)	14/3期 2Qのみ	前年同期比 (増減率)
売上高	77,210	1.6%	80,936	3.6%
売上総利益	18,600	▲0.2%	19,545	5.0%
営業利益	3,355	0.1%	4,660	25.2%
経常利益	3,676	1.9%	5,111	21.0%
四半期純利益	1,861	▲4.3%	2,766	22.2%

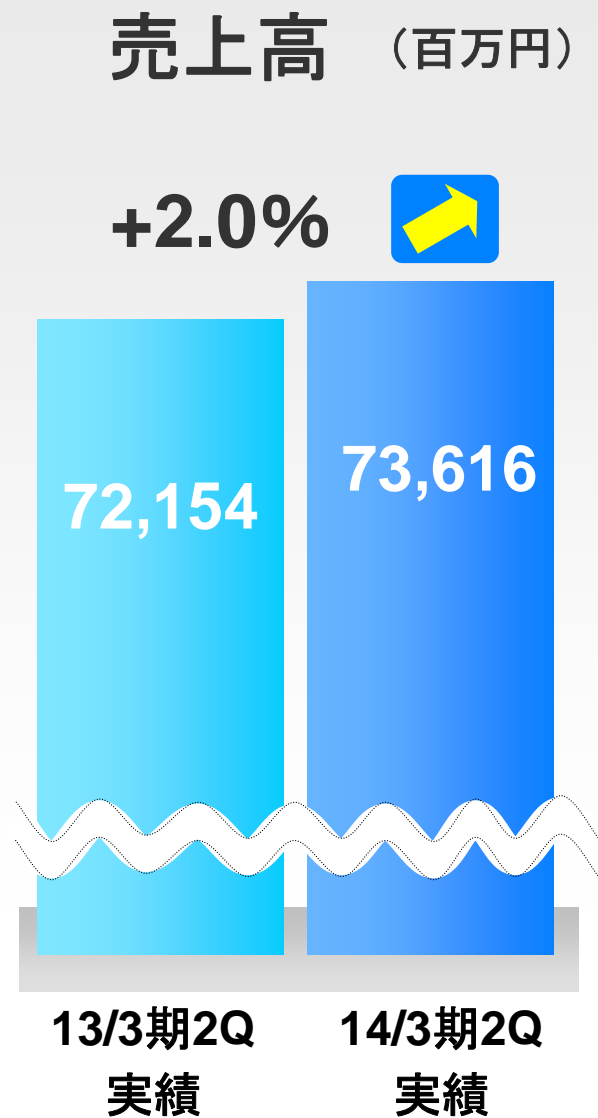
損益の状況【計画比】

(単位: 百万円)	14/3期2Q 累計	14/3期2Q 計画	計画比 (差異)	計画比 (達成率)
売上高	158,147	159,380	▲1,233	99.2%
売上総利益	38,146	38,617	▲471	98.8%
営業利益	8,016	6,827	1,189	117.4%
経常利益	8,787	7,621	1,166	115.3%
四半期純利益	4,628	4,018	609	115.2%

業務別売上高の状況【前年同期比】

(単位：百万円)	14/3期2Q 累計	13/3期2Q 累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率)
機械警備	73,616	72,154	1,461	2.0%
常駐警備	37,963	36,359	1,604	4.4%
警備輸送	25,365	25,416	▲51	▲0.2%
セキュリティ事業	136,945	133,930	3,014	2.3%
総合管理・防災事業	19,630	18,674	955	5.1%
その他	1,572	1,513	58	3.9%
総合計	158,147	154,118	4,028	2.6%

機械警備業務の状況



〔売上高 :73,616(百万円)〕

(前年同期比 +1,461(百万円) +2.0%)

〔契約収入 前年同期比 + 1.5%〕

〔工事収入 前年同期比 + 4.0%〕

〔売却収入 前年同期比 + 5.0%〕

- ・ 機械警備純増件数の順調な伸び
- ・ 出入管理装置、監視カメラの売却が拡大

売上計画 74,164(百万円)(14/3期2Q)

達成率 99.3%

【法人向け】機械警備業務の状況

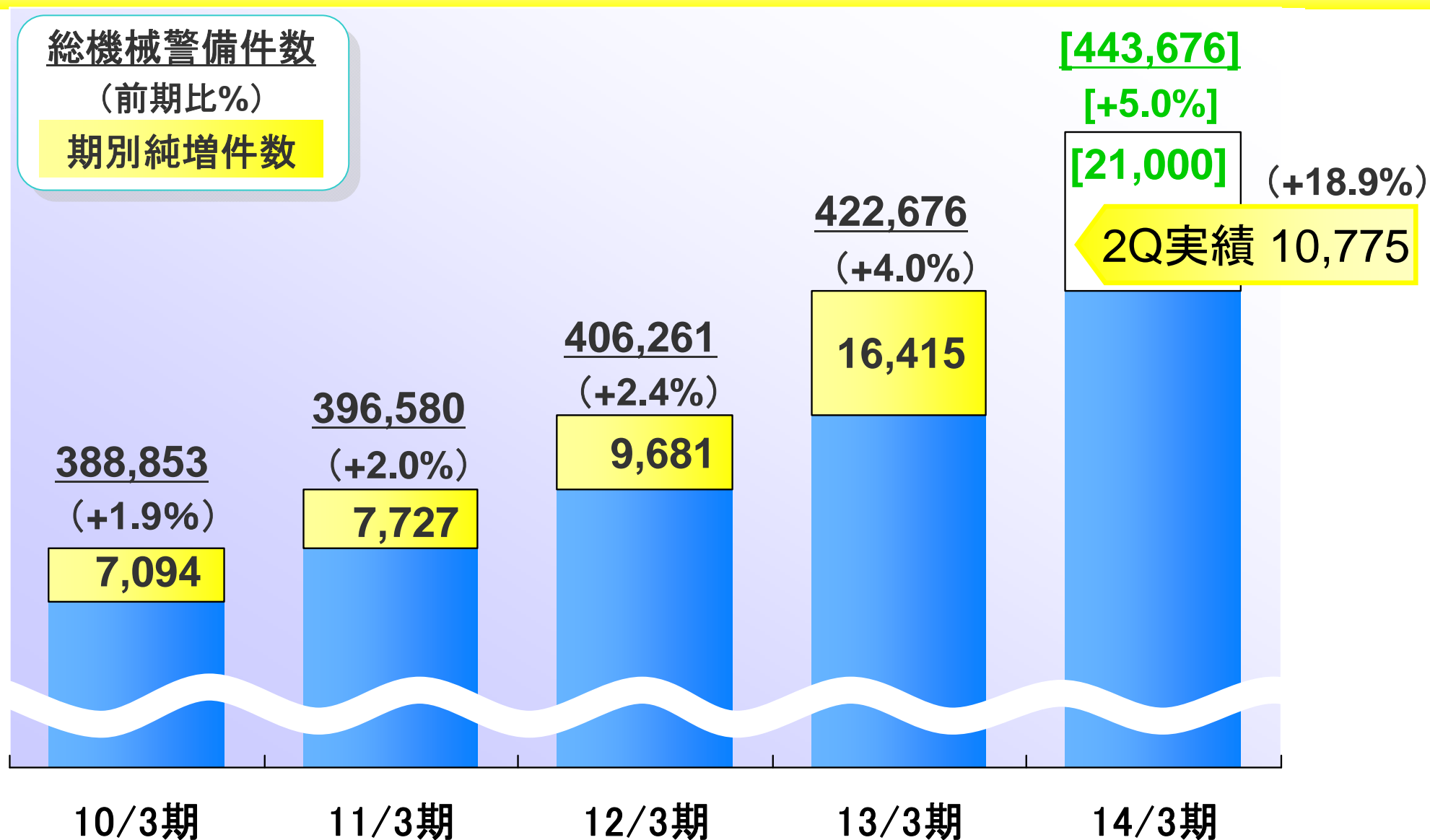
(単位: 件)	14/3期2Q累計	13/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率)
法人向け 純増件数	10,775	9,059	1,716	18.9%

[法人向けの機械警備業務の状況]

新規受注件数 : 前年同期比増加
 解約件数 : 前年同期比減少
 新規受注単価 : 前年同期比微増
 平均単価 : 前年同期比下落

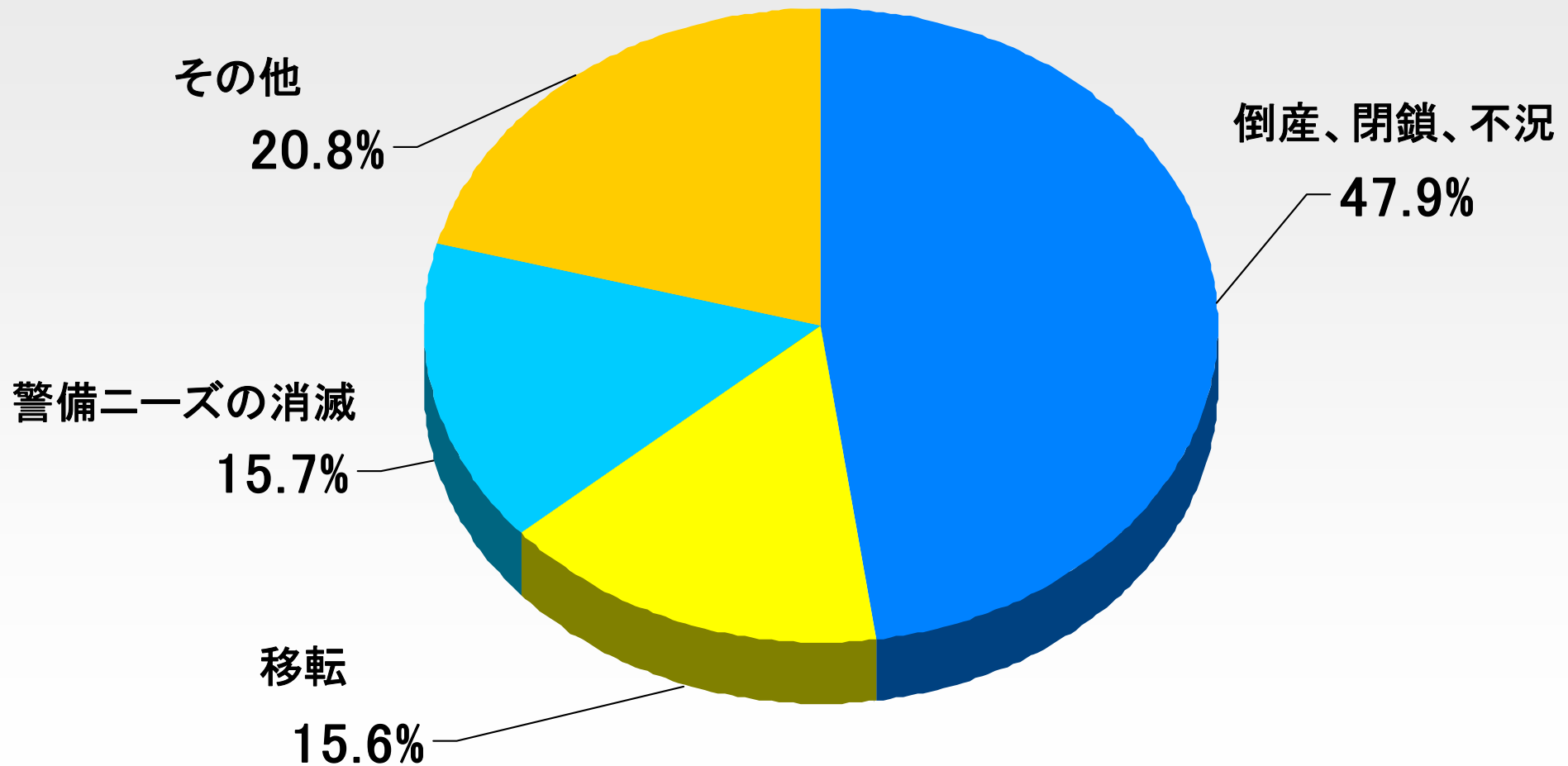
年間計画21,000件 進捗率51.3%

機械警備契約件数の推移【法人向け】



機械警備業務の状況【法人向け解約理由】

14/3期 第2四半期



【個人向け】機械警備業務の状況

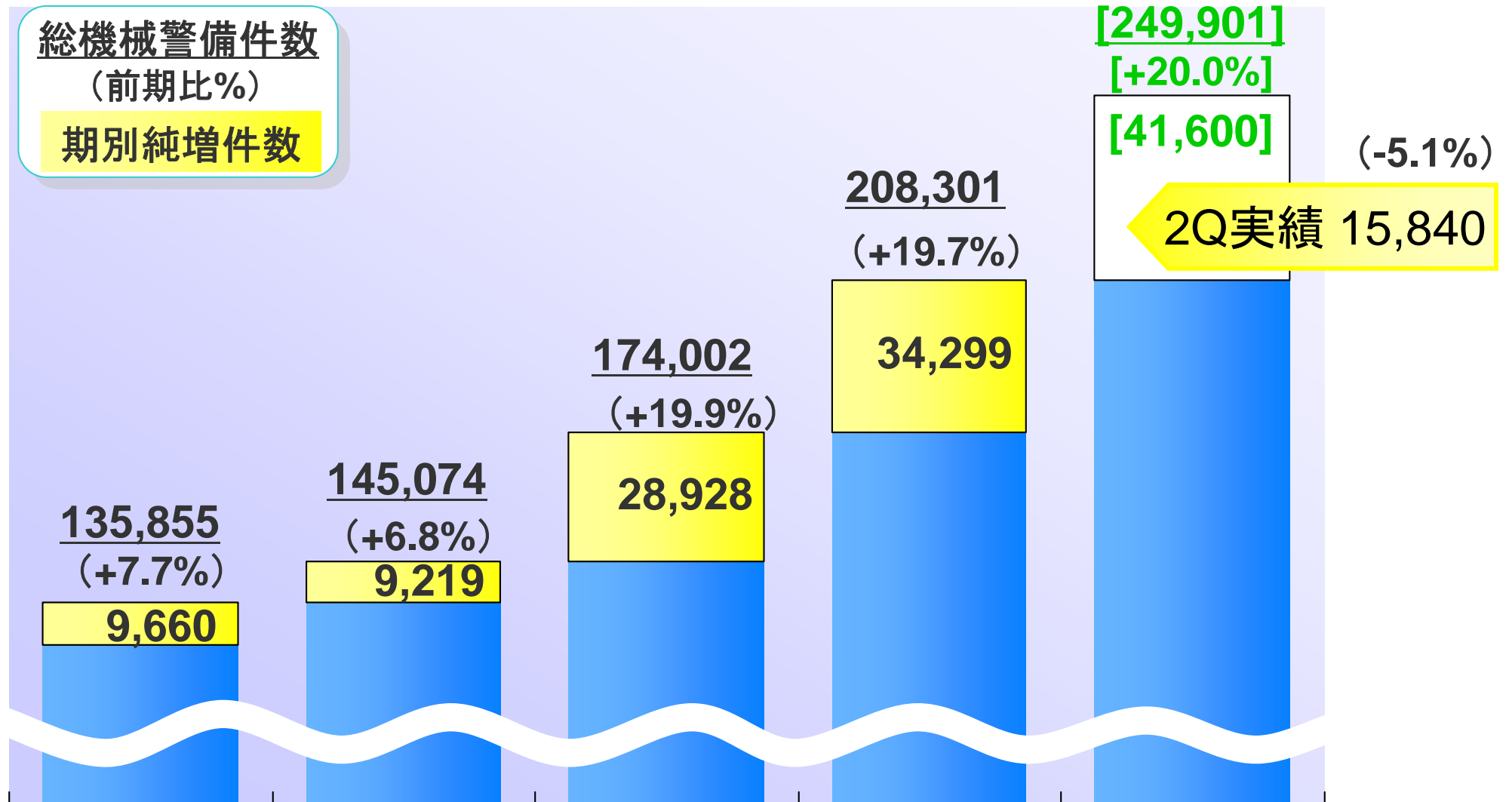
(単位: 件)	14/3期2Q累計	13/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率)
個人向け 純増件数	15,840	16,684	▲844	▲5.1%

[個人向けの機械警備業務の状況]

新規受注件数 : 前年同期比減少
 解約件数 : 前年同期比減少
 新規受注単価 : 前年同期比増加

年間計画41,600件 進捗率38.1%

機械警備契約件数の推移【個人向け】



10/3期

11/3期

12/3期

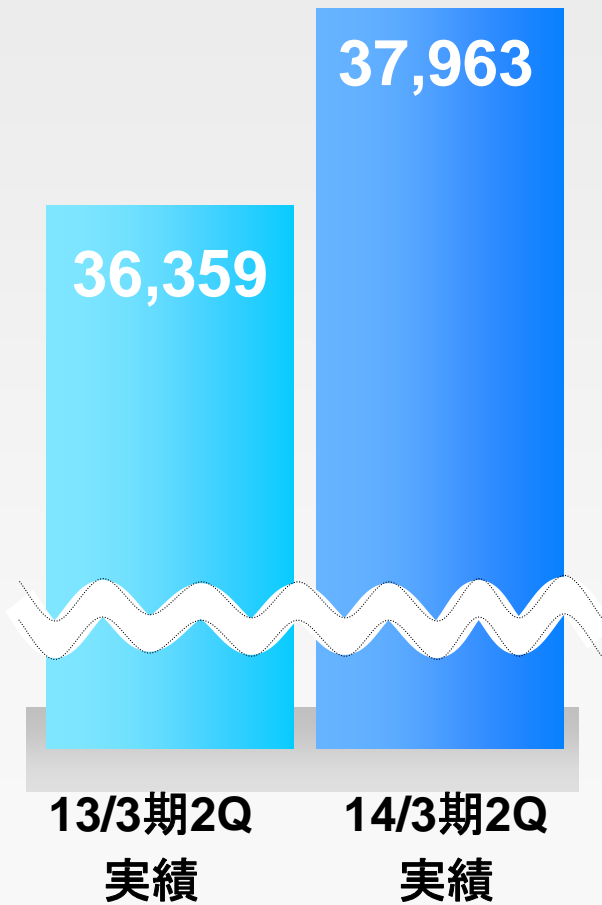
13/3期

14/3期
[通期計画]

常駐警備業務の状況

売上高 (百万円)

+4.4%



〔売上高 : 37,963 (百万円)〕

(前年同期比 +1,604 (百万円) +4.4%)

- ・ 大型常駐警備受注が寄与
- ・ 臨時警備についても増加

売上計画 37,785 (百万円) (14/3期2Q)

達成率 100.5%

警備輸送業務の状況

売上高 (百万円)

〔売上高 : 25,365 (百万円)〕

(前年同期比 -51 (百万円) -0.2%)

〔ATM総合管理 : 純増 528台〕

- ・ 銀行のアウトソーシング受注は堅調
- ・ 値下げの影響により減収

〔コンビニATM : 純増 529台〕

- ・ 大手コンビニエンスチェーンATMは堅調

〔入金機オンラインシステム : 純増 917台〕

- ・ 販売店等向け小型機の受注拡大

売上計画 26,066 (百万円) (14/3期2Q)

達成率 97.3%

-0.2%



25,416

25,365

13/3期2Q

実績

14/3期2Q

実績

総合管理・防災事業の状況

売上高 (百万円)

+5.1%



19,630

18,674

13/3期2Q

実績

14/3期2Q

実績

〔売上高 :19,630(百万円)〕

(前年同期比 +955(百万円) +5.1%)

- ・ 日本ファシリオの売上拡大が寄与

売上計画 19,780(百万円)(14/3期2Q)

達成率 99.2%

〔日本ファシリオの業績〕

(百万円)

	14/3期2Q			13/3期2Q	前期比	
	実績	計画	達成率	実績	差異	増減率
売上	10,794	10,564	102.2%	9,978	815	8.2%
営業利益	213	10	2,089.8%	▲94	307	-
経常利益	245	32	755.5%	▲78	324	-

その他の状況

売上高 (百万円)

+3.9%



1,513

1,572

13/3期2Q

14/3期2Q

実績

実績

〔売上高 :1,572(百万円)〕

(前年同期比 + 58(百万円) +3.9%)

- ・ 安否確認サービス
純増件数 110件 前年同期比35.8%増
- ・ ALSOK電報
受注件数16,969件 前年同期比74.1%増

売上計画 1,583(百万円)(14/3期2Q)

達成率 99.3%

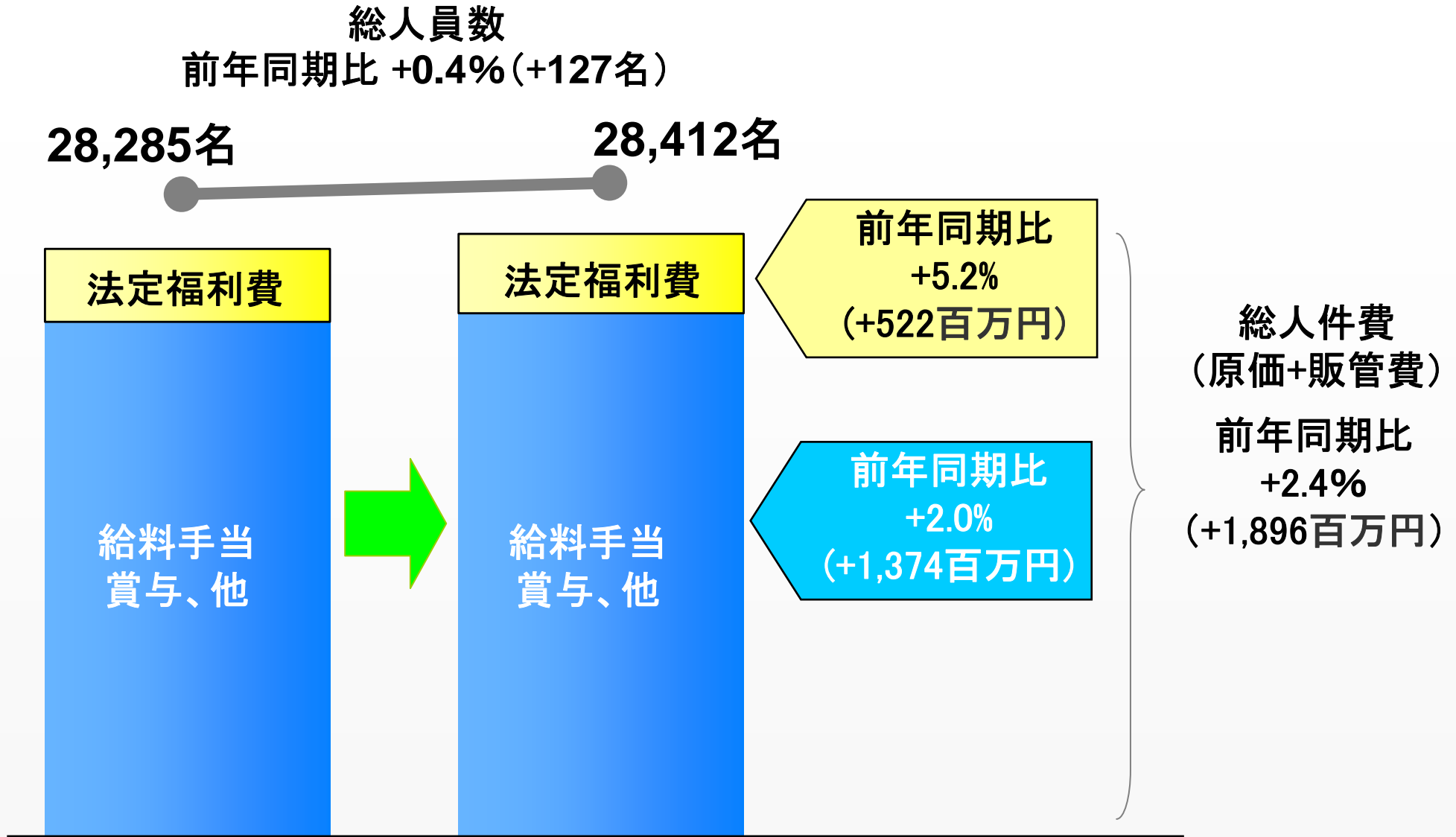
顧客業種別売上高・構成比の状況

(単位：百万円)	14/3期2Q累計 (構成比)	13/3期2Q累計 (構成比)	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率)
事業法人	98,504 (62.3%)	95,129 (61.7%)	3,375	3.5%
金融機関	40,139 (25.4%)	40,539 (26.3%)	▲400	▲1.0%
官公庁・郵政	13,600 (8.6%)	12,816 (8.3%)	784	6.1%
個人	5,903 (3.7%)	5,632 (3.7%)	271	4.8%
総合計	158,147 (100.0%)	154,118 (100.0%)	4,028	2.6%

費用の分析

	2014年3月期2Q 主な費用内訳	各項目の前年同期比較
売上高	158,147百万円	+4,028百万円 (増減率 +2.6%)
売上原価	120,000百万円	+3,135百万円 (増減率 +2.7%)
労務費	60,435百万円	+1,638百万円
経費	36,487百万円	+162百万円
(減価償却費)	(3,769百万円)	(▲1,069百万円)
売却・工事原価	23,077百万円	+1,333百万円
販管費	30,129百万円	▲47百万円 (増減率 ▲0.2%)
広告宣伝費	991百万円	▲75百万円
人件費	20,564百万円	+257百万円
その他	8,573百万円	▲229百万円
(減価償却費)	(674百万円)	(▲176百万円)
営業利益	8,016百万円	+940百万円 (増減率 +13.3%)

総人件費について



連結貸借対照表の状況

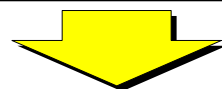
(単位:百万円)

	14/3期2Q	13/3期末	前期末比 (差異)		14/3期2Q	13/3期末	前期末比 (差異)
流動資産	166,519	164,149	2,369	流動負債	79,399	75,372	4,027
現金及び預金	39,082	46,652	▲7,569	買掛金	14,879	17,417	▲2,538
警備輸送業務用現金 及び立替金	80,210	69,630	10,579	短期借入金	35,618	23,038	12,580
売掛金	28,796	31,309	▲2,512	一年以内償還社債	10	10	0
棚卸資産	5,467	4,844	622	その他	28,891	34,906	▲6,014
その他	12,962	11,713	1,249	固定負債	44,040	45,730	▲1,689
				長期借入金	5,287	6,750	▲1,462
				その他	38,753	38,979	▲226
固定資産	136,879	132,515	4,364	負債合計	123,440	121,102	2,338
有形固定資産	62,452	60,149	2,302	株主資本	158,697	155,536	3,160
無形固定資産	5,862	5,957	▲95	その他包括利益累計額	▲128	▲1,109	980
投資その他の資産	68,564	66,408	2,156	少数株主持分	21,389	21,135	253
				純資産合計	179,958	175,563	4,395
資産合計	303,399	296,665	6,733	負債純資産合計	303,399	296,665	6,733

連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(単位:百万円)

	14/3期2Q	13/3期2Q	前年同期比(差異)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,988	8,532	▲6,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲6,637	▲6,467	▲169
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲3,903	▲4,401	498
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,016	38,136	▲6,120



14/3期2Qの主な内訳

●営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前当期純利益	8,856
	減価償却費	4,444
	売上債権の増減額	2,513
	仕入債務の増減額	▲6,786
	警備輸送業務に係る資産・負債の増減額	1,284
●投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	▲5,588
	投資有価証券の取得による支出	▲660
●財務活動によるキャッシュ・フロー	長期借入金の返済による支出	▲1,755
	リース債務の返済による支出	▲1,440
	配当金の支払額	▲1,407

設備投資等

Section 1

設備投資推移

(単位：百万円)

12/3期2Q累計	13/3期2Q累計	14/3期2Q累計
4,754	5,527	6,653

減価償却費推移

(単位：百万円)

12/3期2Q累計	13/3期2Q累計	14/3期2Q累計
6,079	5,690	4,444

研究開発費推移

(単位：百万円)

12/3期2Q累計	13/3期2Q累計	14/3期2Q累計
282	259	203

Section 1	第2四半期決算の概要	2
Section 2	重点施策	24
Section 3	通期見通し	31

重点施策

1 個人向け売上の拡大

◆ HOME ALSOK の展開

- HOME ALSOK
みまもりサポート

販売開始 2013年9月

- HOME ALSOK
アパート・マンションプラン

販売開始 2013年8月

- HOME ALSOK
レディースサポート

販売開始 2013年5月

◆ ALSOKケアの拠点拡大

上期、新規開設3拠点
計6拠点に拡大

重点施策

2 事業法人・金融機関向け売上の拡大

- **A L S O Kグループの総合力の発揮**
 - 日本ファシリオ、ホーチキとのシナジー発揮
- **メガソーラー建設等のニーズに的確に対応**
- **A T Mアウトソーシングの受注拡大**
- **ビジネスマッチングによる成約案件の増加**

重点施策

3 新サービスの展開

- ・ 有害鳥獣捕獲わな監視装置

「わな」が作動すると、管理者宛にメールや画像を送信

販売開始 2013年8月1日



重点施策

4 M & Aの推進

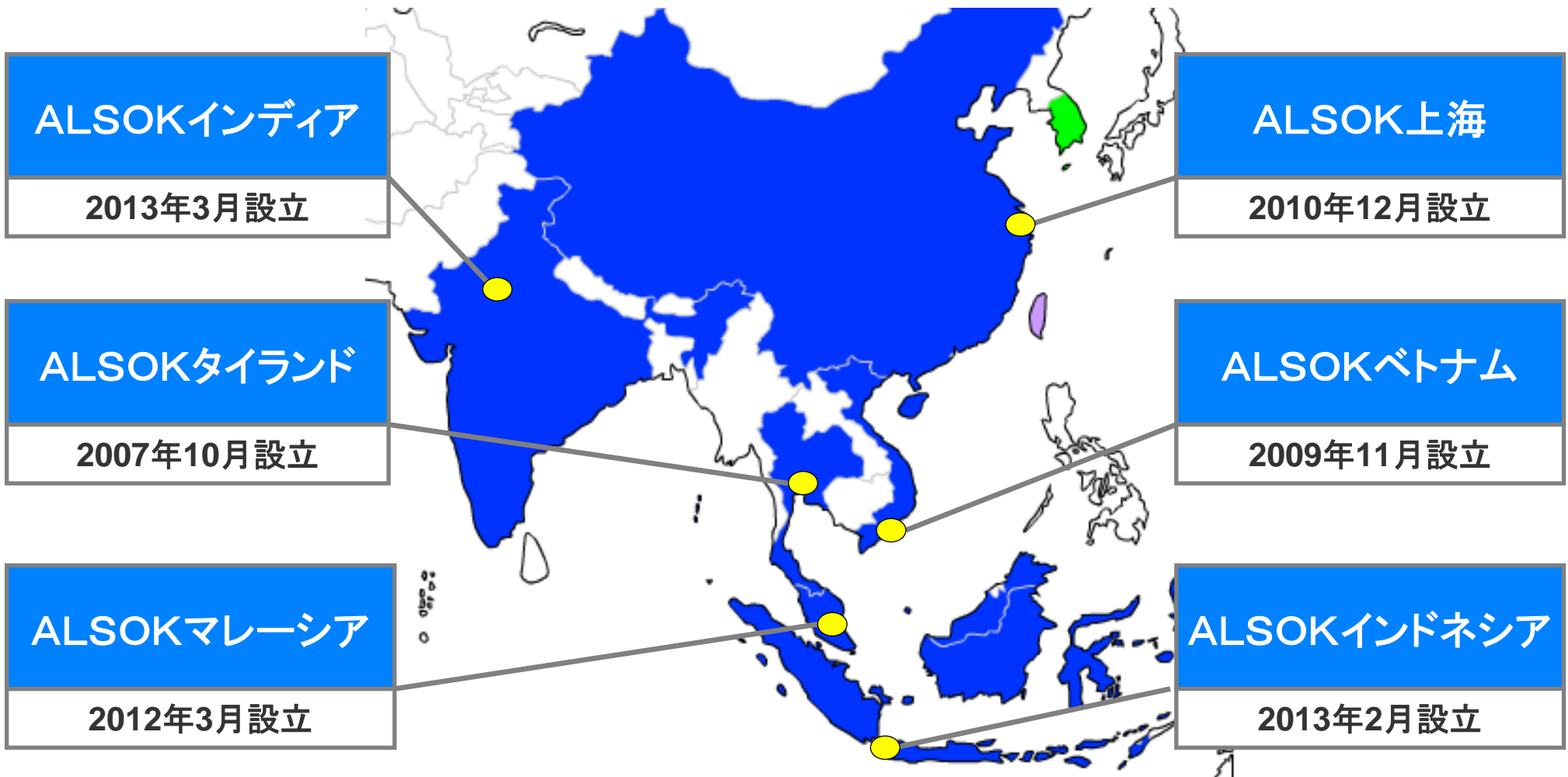
- ・ (株)日産クリエイティブサービスより、警備・ビルメンテナンス部門を買収

主な事業内容 警備業務、各種施設の総合管理業務

年間売上規模 約100億円

株式取得日 平成26年(2014年)4月1日(予定)

5 海外事業の推進



重点施策

6 コスト構造の見直し

- 管理業務の集約化

営業事務、総務事務を東京に集約化

- 運用・工事部門の統合

工事専門の100%子会社であった綜警電気工事(株)を吸収合併し、工事に係る業務を効率化

- 資金管理部門の効率化

通貨処理センターを集約化するとともに、設備を最新化し、省力化を進めました。

Section 1	第2四半期決算の概要	2
Section 2	重点施策	24
Section 3	通期見通し	31

業績見通し

(単位: 億円)	14/3期計画	利益率	前期比 (差異)	前期比 (増減率)
売上高	3,300	—	144	4.6%
売上総利益	812	24.6%	80	11.0%
営業利益	182	5.5%	64	54.4%
経常利益	200	6.1%	52	35.7%
当期純利益	108	3.3%	22	26.0%

配当額の推移

	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期(計画)
1株あたり 配当額 (円)	20 (10)	20 (10)	25 (11)中間 (14)期末	25 (12.5)
配当性向	42.7%	51.5%	29.3%	23.3%

※ () 内は、1株あたり中間配当額

2020年に向けて



資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることあり得ます。